

# 「美和町地域協育ネット」の取組について

～感動ある体験活動を軸に～

【岩国市 美和中学校区】

## 地域の概要

美和中学校区は、山口県最東部、標高 150m の山代高原に位置し、南は旧岩国市、東は広島県大竹市に接しています。校区には、2 保育所（さかうえ・みわ保育園）、2 小学校（美和東・美和西小学校）・岩国高等学校坂上分校があり、保・小・中・高が連携した、地域参画による様々な体験活動を軸とした教育の実践をめざしています。

人口	4,135 人	
世帯数	1,932 世帯	
対象校及び児童生徒数	美和中学校	102 人
	美和東小学校	89 人
	美和西小学校	79 人

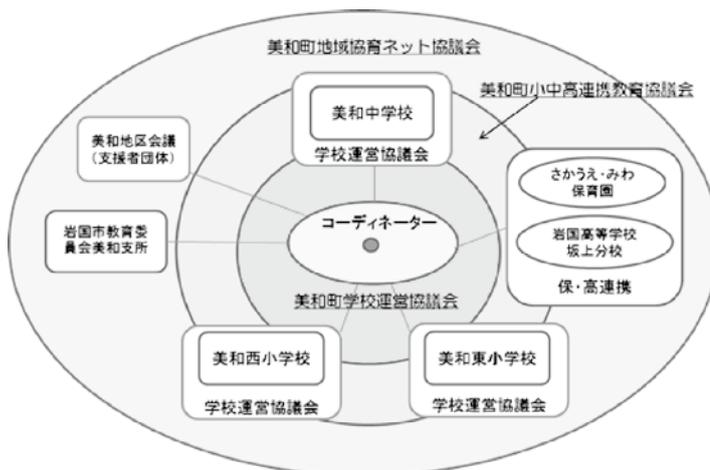
## 組織の内容

美和中学校は平成 19・20 年度コミュニティ・スクール推進事業山口県調査研究指定校として、美和東小学校・美和西小学校は、平成 23 年度から学校支援地域本部を設置して、地域と連携した教育活動を展開してきました。

また、美和中学校区では岩国高等学校坂上分校の協力のもと、平成 26・27 年度岩国市キャリア教育推進事業に取り組んでいます。

このような背景を基盤として、今年度は新たに美和町学校運営協議会を設立し、美和町地域協育ネットによる組織的・系統的な教育支援体制を充実させました。

美和町学校運営協議会では、「地域が学校にできること・学校が地域にできること」をテーマに、学校も地域も元気になる活動を支援しています。



## 特色・重点的な取組

今年度は、「家庭や地域と連携した協力体制」、「小中高連携による 12 年間の組織的・系統的な感動のある体験活動」に力点を置きました。

### ○ 家庭や地域と連携した協力体制づくり

美和町学校運営協議会の設立により、小・中学校の各学校運営協議会の活動に系統性が強化されました。このことにより、「地域協育ネット」の支援体制のもとで、子ども達が「魅力的な教育活動」を体験できるだけでなく、充実した子育て支援・子どもも大人も元気が出るまちづくりと関連したダイナミックな取組に広げられるよう、美和町に貢献できる仕組みづくりをめざしています。

### ○ 美和町小中高連携教育協議会による教育活動の推進（美和町学習発達プログラム「美和学」）

キャリア教育の系統的・計画的な実施を目的に「美和町学習発達プログラム『美和学』」の取組を始めました。協議会では、本プログラムに沿って、学び（知力）・生き方（心力）・健康（体力）の三つの力を育成できるよう協議し、地域の方々や外部講師の皆さんに感動ある体験活動を実践していただきました。

また、美和町キャリア教育ハンドブック（美和町学校運営協議会作成）の中で、活動内容について分かりやすく説明するとともに、各取組が「いつでも、どこでも、ずっと長く」深化・継続できるように活動の手立てや様子を記載しました。

更に、キャリア教育推進事業の発表会では、その取組の様子を地域の方に紹介しました。

## 主な活動の紹介

### ■ 活動事例1 「学びの仕組み」

今年度も小中高連携教育協議会で、美和町学習発達プログラムのキャリア教育年間指導計画や合同学習、交流授業、心の教育や教育相談、ノーテレビ・ノーゲーム・ノーSNSデーみわ週間などについて、学校運営協議会や地域協育ネット協議会の方を交えて協議しました。



また、綱紀保持研修会を開催し、美和町全ての教職員が参加しました。 小中高連携教育協議会

### ■ 活動事例2 「地域協育ネットを基盤とし、小中高連携を意識した教育活動」

#### ～岩国市キャリア教育推進事業発表会より～

発表会では小中高連携教育協議会が「地域協育ネット」の支援を受けて考えられるいろいろな授業形態の中から六つの授業を提案しました。

#### 【小・小連携】 国語

「町の幸福論を考える」

#### 【中・外部連携】 ボクシング

「未知自分の発見」

#### 【中・高連携】 英語

「疑問詞を使った言語活動」

#### 【中・地域連携】 熟議

「職場で必要とされる美和中生」

#### 【小・中・地域連携】 英語・外国語活動

「英語で学校紹介」

#### 【小・中・高・地域連携】 伝統文化

「生見子ども神楽・秋掛太鼓」



地域・外部連携での活動の様子

## 成果と課題

美和町では、この2年間「地域協育ネット」を基盤とし、小中高連携を意識したキャリア教育に取り組みました。この取組は、豊かな自然と地域の温かさに包まれた感動ある体験活動を軸としており、小・中・高をつなぐ組織的・系統的な「地域協育ネット」による支援が不可欠となっています。

また、今年度は美和町学校運営協議会の設立により、地域協育ネット協議会との連携によって、今まで以上に魅力ある教育活動が企画・展開できるシステムが構築されました。子どもたちを育てる教育支援体制が整備されたことで、今後は保・小・中・高の系統的・計画的な教育に取り組み、学校が「元気を発信する拠点」として地域に浸透していけるよう成長していきたいと考えます。

## 今後の取組

学校は「楽しく、学びのある空間」です。美和町地域協育ネット協議会では「子どもたちの笑顔が集まる地域の学校」と「学びのある空間」づくりをめざしています。楽しい学校は、子どもたちに学びの喜びを与え、希望を育みます。また、学校運営協議会で企画した取組を「地域協育ネット」の仕組みの中で実践することは、子どもたちに伝統や文化の大切さや地域の温かさを伝えるだけでなく、一人ひとりが描く将来のデザインをサポートすることにもつながります。

美和町地域協育ネット協議会では、学校の柱となる授業に「楽しさのエネルギー」を供給することで、児童生徒の学力向上に努めるとともに、保・小・中・高が連携する様々な教育活動の支援を通して、子育て支援の充実したまちづくりを推進していきたいと考えます。

今後の取組としては、①情報発信と地域住民参加の促進、②地域協育ネット協議会の長期活動体制づくり、③美和町学習プログラム「美和学」に位置づけたキャリア教育の系統的・計画的実施、④保小中高連携教育の推進に、今まで以上に重点をおいて取り組みたいと考えています。